教育要覧

平成７年度

萩市立図書館
110357795
370

萩市教育委員会

萩　市　民　憲　章

1．美しい自然と　豊かな詩情のまち
　　萩をまもりましょう

1．輝かしい歴史のうえに　新しい文化のまち
　　萩をつくりましょう

1．明るい社会と　のびゆく産業のまち
　　萩をそだてましょう

（市　の　花）　　（市　の　木）

は　ぎ

萩市の地名そのものであり、野山にも多く群生しています。かれんな花は市民から親しまれています。

つ ば き

市内には銘木、古木など全国的にも珍しい原生林があり、萩の古名にも関係があるといわれています。

くろまつ

北浦海岸に多く、特に市内にはその歴史を物語る大木があり、泰然自若とした姿は萩市にふさわしいものです。

目　　　次

Ⅰ　萩市の概要 …… 1
1.　萩市の沿革 …… 1
2.　位置・面積 …… 2
3.　人口の推移 …… 3
4.　産業別就業者数 …… 3
5.　一般会計決算の状況 …… 3

Ⅱ　萩市教育の基本方針 …… 4
1.　萩市教育の基本方針 …… 4
2.　平成７年度重点目標 …… 4

Ⅲ　教育行財政 …… 5
1.　教育委員会の機構 …… 5
⑴　教育委員 …… 5
2.　萩市教育委員会事務局・教育機関 …… 5
⑴　所 在 地 …… 5
⑵　事務局の組織 …… 5
⑶　教育機関の所在地 …… 5
⑷　職　　員 …… 6
3.　教育財政 …… 6
⑴　平成７年度教育予算の概要 …… 6
⑵　一般会計予算と教育の割合 …… 6
⑶　平成７年度教育費内訳 …… 7

Ⅳ　学校教育 …… 8
1.　基本方針 …… 8
2.　平成７年度重点目標 …… 8
3.　平成７年度重点施策 …… 8
4.　教育指導 …… 10
⑴　平成７年度萩市小・中学校研究主題一覧 …… 10
⑵　研究指定校 …… 11
⑶　特殊教育 …… 11
⑷　学校同和教育推進計画 …… 12
5.　教職員・児童生徒 …… 15
⑴　小・中学校教職員・児童生徒一覧 …… 15
⑵　児童・生徒の推移 …… 17
6.　学校保健・給食 …… 18
⑴　学校保健 …… 18

⑵ 学校給食 …… 19
7. 就学援助 …… 20
8. そ の 他 …… 20

V 生涯学習 …… 22
1. 基本方針 …… 22
2. 平成７年度重点目標 …… 22
3. 各種委員会 …… 24
4. 社会教育関係団体 …… 24
5. 学級・教室・講座 …… 25
6. 社会教育施設 …… 26
⑴ 公 民 館 …… 27
⑵ 図 書 館 …… 28
⑶ 郷土博物館 …… 29
7. 社会同和教育計画 …… 31

Ⅵ 文化振興 …… 33
1. 基本方針 …… 33
2. 平成７年度重点目標 …… 33
3. 各種委員会 …… 34
4. 芸術・文化活動 …… 35
⑴ 文化活動 …… 35
⑵ 松陰遺墨展示館 …… 35
⑶ 文化施設 …… 35
⑷ 文化財保護 …… 36

Ⅶ 社会体育 …… 40
1. 基本方針 …… 40
2. 平成７年度重点目標 …… 40
3. 社会体育重点施策 …… 40

Ⅷ 資 料 …… 41
1. 学校教育施設 …… 41
⑴ 市立学校 …… 41
⑵ 県立学校 …… 42
⑶ 私立学校 …… 42
⑷ 教員住宅 …… 43
2. 社会教育施設 …… 43
3. 社会体育施設 …… 45
4. 文化施設 …… 47
5. 指定文化財一覧 …… 48
学校位置図

Ⅰ 萩 市 の 概 要

1. 萩市の沿革

1．萩市の沿革

萩市は、山口県の北東部に位置し、中国山脈に源を発した阿武川の下流に形成されたデルタ上に発達した町で、その中心となる旧城下町は、東西と南の三方を緑の山々に囲まれ、その麓をめぐる阿武川分流の松本川、橋本川の清流に抱かれ、日本海側は北長門海岸国定公園を含み、山と水の景色豊かな美しい街である。

市内各所で発見される弥生式土器、大井地区の大小の古墳、大井や椿東地区の奈良時代の寺院遺跡、平安時代、鎌倉時代創建寺院の存在、戦国時代に石見国三本松城主吉見正頼が指月山麓に別荘を構えた等の史実もあるが、近世初頭に毛利氏の築城で城下町となったことは、今日の萩市の方向性を決定的なものにした。

慶長９年（1604）毛利輝元が、指月山麓に築城し、長州藩36万９千石余の城下町が成立した。以来文久３年（1863）山口に藩庁を移すまで260年間、防長両国の首都として、繁栄した。この間に経済、学芸に優れた人材を生み、やがて吉田松陰、久坂玄瑞、高杉晋作等、明治維新の大革新の中心人物を多数輩出した。

明治４年７月廃藩置県にあたり、山口県庁の市庁を米屋町下り筋に置き、明治22年４月市町村制施行により、萩町及び椿郷東分村、椿郷西分村、山田村の４自治体を置き、大正12年４月にこれらを合併して萩町を置いた。昭和７年７月１日市政を施行し、以来道路の整備拡張、上水道の布設、港湾の修築、教育施設や社会福祉施設の整備拡充につとめ、漸次近代都市への面目を備えるに至った。

昭和30年３月１日隣接の三見村、大井村及び日本海上の六島村、見島村の４村を編入合併して市域の拡大をみた。

現在、郷土の美しく落ち着いた風致にさらなる磨きをかけるため、市内に点在する文化財整備保存と活用はもとより新しい視点に立った基盤整備に力を入れるとともに将来を見据えた“まちづくり”の基本指針となる21世紀に躍動する長期展望の策定に取り組んでいる。

表 紙 説 明

市指定史跡　旧湯川家屋敷　　所在地　萩市川島

松本川から樋門（ひもん）を開いて取水し、萩城下新堀川まで水を通す。この水路を昔は大溝（おおみぞ）といったが、幕末に江向の川端に藍場がでたため、いつの間にか藍場川と呼ばれるようになった。この水路は城下町への物資の供給路、農業用水として重要な役割を果たしてきた。川沿いに、枝囲いの洗い場を造ったり、川水を庭の池に引き入れた古い家も多い。

中でも桶ノ口の湯川家は、萩の古い屋敷の特色を随所に残しており、付近の景観の重要な構成要素の一つをなしている。

写真は平成７年３月保存修理された湯川家。

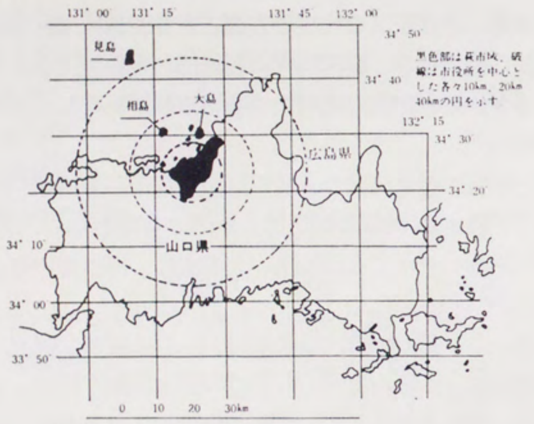
「萩市教育委員会説明板より」

2. 位置・面積

方位	地点	極限経緯度	隣接地
東端	大井上七重東方	東経131° 30′ 1″	阿武郡福栄村
西端	見島西縁	〃 131° 7′ 43″	日本海
南端	西木間鯨岳	北緯 34° 17′ 56″	美祢郡美東町
北端	見島北縁	〃 34° 47′ 50″	日本海

市役所　萩市江向510番地　　北緯34° 24′ 19″　東経131° 24′ 05″
資料：博物館調　　**陸地**　東西18.07km　南北21.68km

萩市の位置



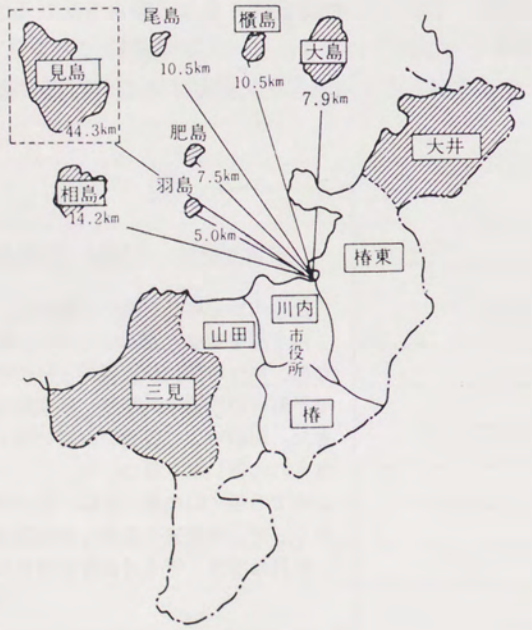
萩市の面積

137.93 Km²

㈱ 総数は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」昭62.10.1現在による。

萩市地区別図

（斜線はS30.3.1の合併地区）



3. 人口の推移

（各年10月1日現在）

年別	世帯数	人口	年別	世帯数	人口
昭和7年	7,063 戸	32,671 人	昭和40年	13,935 戸	53,905 人
昭和10年	7,160	32,587	昭和45年	14,802	52,541
昭和15年	7,125	32,270	昭和50年	15,671	52,724
昭和22年	10,386	42,146	昭和55年	17,228	53,287
昭和25年	9,604	41,613	昭和60年	16,822	52,741
昭和30年	12,383	57,621	平成2年	17,066	50,618
昭和35年	13,248	56,831	平成6年	18,345	49,329

4. 産業別就業者数

（平成2年10月1日　国勢調査）

区分	昭和60年		平成2年	
	総数	比率	総数	比率
第1次産業	4,916 人	19.2 %	4,221 人	16.9 %
農業	2,206	8.6	1,899	7.6
林業	55	0.2	42	0.2
漁業水産養殖業	2,655	10.4	2,280	9.1
第2次産業	5,311	20.8	5,468	21.9
鉱業	26	0.1	21	0.1
建設業	2,364	9.3	2,372	9.5
製造業	2,921	11.4	3,075	12.3
第3次産業	15,337	60.0	15,334	61.2
卸売・小売業	6,022	23.6	5,812	23.2
金融・保険・不動産業	550	2.2	662	2.7
運輸・通信業	1,535	6.0	1,531	6.1
電気ガス水道業	213	0.8	182	0.7
サービス業	5,839	22.8	6,107	24.4
公務他	1,178	4.6	1,040	4.1
合計	25,564	100.0	25,023	100.0

5. 一般会計決算の状況

年度別＼種別	歳入	歳出
平成2年度	16,513,230 千円	16,153,959 千円
平成3年度	17,012,739	16,614,695
平成4年度	18,238,381	17,870,242
平成5年度	19,080,923	18,568,824
平成6年度	18,240,945	17,747,323

Ⅱ　萩市教育の基本方針

我が国は、高度情報化、国際化、高齢化が進みつつあり、さまざまな社会環境の著しい変化の中で、これに対応できる教育の推進が強く求められている。

このような現状の認識に立って、心豊かでたくましく生きぬく青少年の育成と明日をひらく、希望と生きがいのある生涯学習のまちづくりに努める。

我々は、先人の築いた文化を継承するとともに、21世紀を展望した社会の変化に対応できる人づくりに努め、萩市教育の積極的な前進をめざす。

○豊かな人間性を根底とした、市民性の向上をめざし、生涯学習を基調とした学校教育・社会教育を推進する。

○教育条件の整備改善をめざし、施設・設備の充実と学習機会の拡充を図る。

平成７年度重点目標

◦創意と活力に満ちた学校教育の推進
◦主体的に学ぶ意欲・態度・能力を高める教育の推進
◦豊かな心とたくましさを育てる教育の推進
◦社会の変化に対応する国際理解、情報、環境、性教育等の推進
◦教職員の研修の深化と充実
◦生涯学習の推進
◦家庭教育の充実
◦社会教育の推進
◦青少年の健全育成の推進
◦社会同和教育の拡充と深化
◦文化活動の推進
◦文化施設の整備
◦伝統文化の振興と継承
◦行政の文化化
◦文化財の保存
◦文化財の活用、調査
◦生涯スポーツの推進
◦市民スポーツ総参加運動の推進
◦スポーツ団体の育成と指導者の養成
◦体育施設設備の充実

Ⅲ　教　育　行　財　政

1.　教育委員会の機構

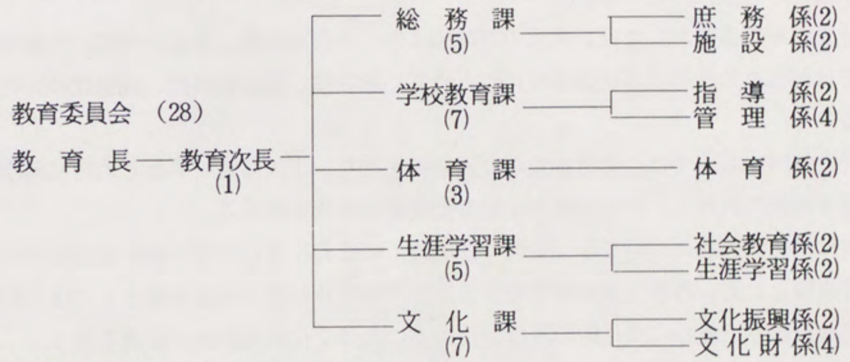
(1)　教　育　委　員

役　名	氏　名	年齢	職　業	住　所	就任年月
委　員　長	中　原　静　子	64	短期大学教授	萩市大字土原270の2	平 3. 10
同職務代理	永　田　秀　一	66	医　院　長	〃　下五間町18	平 4. 10
委　　員	藤　山　光　雄	44	会　社　役　員	〃　熊谷町16	平 5. 11
委　　員	松　原　邦　浩	51	僧　　侶	〃　大井607番地	平 6. 10
教　育　長	陽　　信　孝	56		〃　椿3030の1	平 7.　4

2.　教育委員会事務局・教育機関

(1)　所　在　地　　萩市大字江向510番地　〒758　TEL　0838（25）3131

(2)　事務局の組織　（　）内は職員数



(3)　教育機関の所在地　（　）内は職員数

中央公民館（兼5）	萩市大字江向495番地の４	（25）3149
三見公民館（1）	萩市三見2,393番地	（27）0004
大井公民館（1）	萩市大井1,404番地	（28）0213
大島公民館（1）	萩市大島105番地	（28）0595
見島公民館（1）	萩市見島951番地の１	（23）3005
見島総合センター（兼1）	萩市見島951番地の１	（23）3005
郷土博物館（5）	萩市大字江向525番地の４	（25）6447
図　書　館（3）	萩市大字江向552番地の２	（25）6355
松陰遺墨展示館（兼1）	萩市大字椿東1,538番地の４	（22）2410
市　民　館（5）	萩市大字江向495番地の４	（25）1234
市民体育館（兼3）	萩市大字椿3,395番地の１	（25）7311
堀内体育館（兼1）	萩市大字堀内127番地の６	（25）9385
見島体育館（兼1）	萩市見島2,002番地の14	（23）3035
小　学　校（11校）		
中　学　校（10校）		

(4) 職　　員

総　　数	市費職員		県費職員		
	事務職員	給食調理職員	指導主事等	事務職員等	教　　員
441人	49人	40人	5人	29人	318人

3. 教　育　財　政

(1) 平成7年度教育予算の概要

平成7年度予算の総額は、22億6,093万円となっており、一般会計予算の中に占める割合は12.1%である。事業の主なものは、越ケ浜中学校改築工事、明倫小学校教室床改修工事、大島中学校教員住宅改築工事等である。

そのほか、学校教育の振興にかかわるものとしては、教職員の研修を推進し、教師としての資質の向上を図ると共に、引き続いて教育コンピューターの導入を図り情報処理教育を進め、国際化への対応については、引き続き英語指導助手を招聘し、英語教育の充実に努める。

また、社会科資料「わたしたちのふるさと萩」及び「郷土萩」の効果的利用により、郷土愛の精神の育成につとめる。

社会教育関係においては、生涯の各時期に応じた各種講座、学級の充実、社会同和啓発推進をはかるため指導者の研修育成につとめる。博物館、民俗資料館、図書館の有効な利用を図る。

社会体育においては、体育施設の充実整備を図り、市民体育館をはじめ夜間照明等各体育施設を有効に活用し、市民スポーツ総参加運動の定着をはかる。

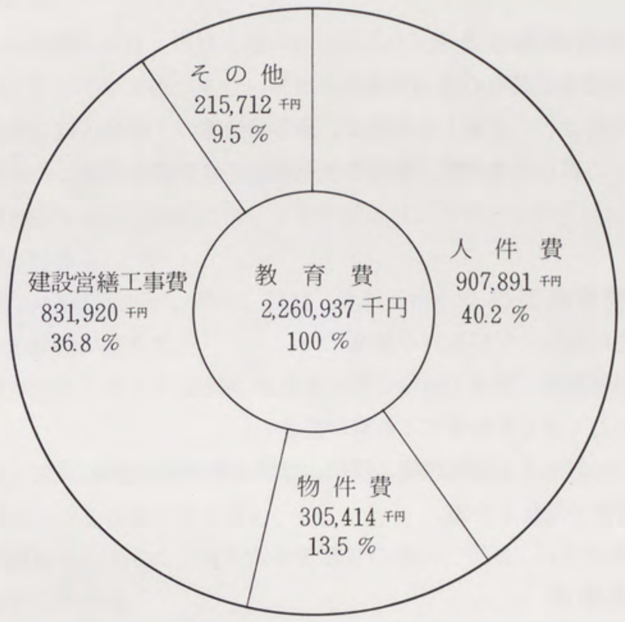
次に文化財保護については、史跡「萩城跡」の公有化及び重要伝統的建造物群保存地区の保存修理として、各所土塀の修理修景事業等の継続及び環境整備事業としては「萩城城下町」の整備を行う。さらに文化財の愛護普及向上のため文化財説明板の設置を行う。

(2) 一般会計予算と教育費の割合

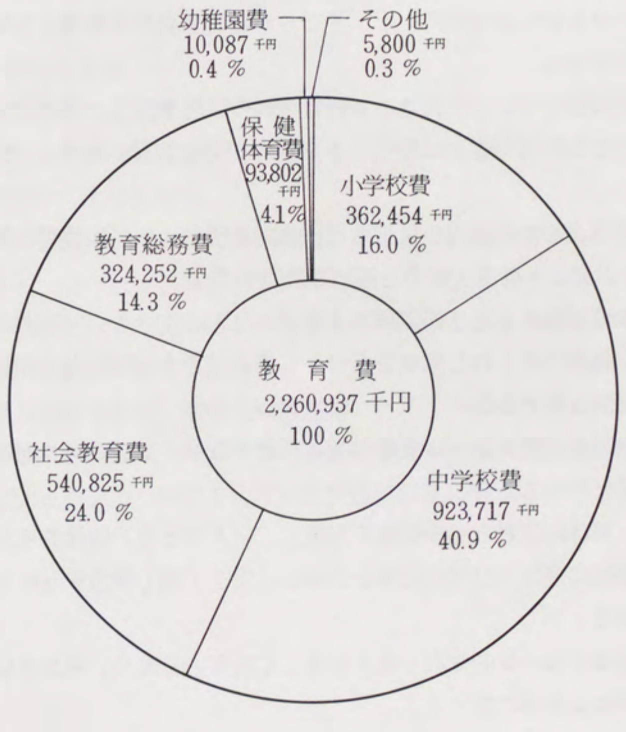
	平成3年度	平成4年度	平成5年度	平成6年度	平成7年度
一般会計 (A)	13,675,000	15,380,000	15,860,000	16,495,000	18,578,000
教育費 (B)	1,328,080	1,627,749	1,578,498	1,729,645	2,260,930
比率 (B)/(A)	9.7	10.6	10.0	10.5	12.1

(3) 平成7年度教育費内訳

教育費性質別内訳



教育費目的別内訳



Ⅳ　学　校　教　育

1. 萩市学校教育の基本方針

教育尊重の伝統は、萩市の誇りである。

萩市の学校教育は、「至誠」を基調に、藩学明倫館の「成徳達材」や松下村塾の「師弟同行」の精神を継ぎ、心豊かで主体的、個性的な児童生徒の育成を目指した新しい教育の創造に努める。

2. 平成７年度重点目標

1. 創意と活力に満ちた学校教育の推進
2. 主体的に学ぶ意欲・態度・能力を高める教育の推進
3. 豊かな心とたくましさを育てる教育の推進
4. 社会の変化に対応する国際理解、情報、環境、性教育の推進
5. 教職員の研修の深化と充実

3. 平成７年度重点

1. 創意と活力に満ちた学校教育の推進

　　―地域に開かれた特色ある学校づくりをめざして―

⑴ 地域の教育環境を生かし、特色ある学校経営に努める。

⑵ 「新しい学力観に立つ教育」と「子どものよさを生かす教育」を柱とした教育課程を創造し実践に努める。

⑶ へき地の特性を生かした特色ある教育活動の展開を図る。特に自立を促す指導に努める。

⑷ 障害に応じた指導の充実に努めるとともに、交流学習を推進し、特殊教育に対する啓発に努める。

⑸ 全教職員による指導計画の見直しと、共同実践による同和教育の深化と充実に努める。

2. 主体的に学ぶ意欲・態度・能力を高める教育の推進

　　―生涯学習の基礎を培う観点に立って―

⑴ 内発的に動機づけられた意欲を土台として、思考力・判断力・表現力等を重視した教育諸活動の展開に努める。

⑵ 学習の単元化を図る中で、多様な学習活動や教師の支援のあり方等を考え、指導方法の工夫・改善に努める。

⑶ 直接的、具体的活動と感動体験を重視し、一人ひとりの個性を生かす指導に努める。

⑷ 学校図書館の運営及び活用法等を工夫し、生きて働く学力を身につけさせる学習活動の展開に努める。

⑸ 家庭・地域との一体的な取り組みを通して教育力を高め、児童生徒に地域の一員としての意識を深める指導に努める。

3. 豊かな心とたくましさを育む教育の推進

　　―「心の教育・情の教育」の一層の深化をめざして―

⑴ 児童生徒をとりまく物的、人的環境を教材とし、価値の内面的自覚を促す中で道徳的実践力の育成に努める。

⑵ 家庭・地域との連携により、地域ぐるみの積極的生徒指導の展開に努める。

⑶ 「心の居場所」としての学校づくりに努め、児童生徒に自らの生き方を問い直させるような支援に努める。

⑷ 個性を生かし、自己実現を図る進路指導計画の見直しに努める。

⑸ 主体的な運動実践を通して運動の楽しさを実感させ、スポーツの生活化を図らせる中で健康教育の充実に努める。

4. 社会の変化に対応する国際理解、情報、環境、性教育等の推進

　　―新しい時代の要請に応えて―

⑴ 探究的な学習方法を工夫するとともに、パソコンを中心とした情報処理能力の育成に努める。

⑵ 異文化理解と国際間の相互依存関係の認識を高めるとともに、コミュニケーションに役立つ語学力を身につける指導に努める。

⑶ 身近な環境問題を中心とした主体的な学習態度の育成と環境に対する実践的行動力を身につけさせる指導に努める。

⑷ 人間尊重と男女平等等の精神に基づき、性についての望ましい認識と正しい行動を身につけさせる性教育に努める。

⑸ 社会の一員としての自覚を高める中で、思いやりと主体性を持って社会に奉仕する実践力を身につけさせる指導に努める。

5. 教職員の研修の深化と充実

　　―教育の今日的課題に応えて―

⑴ 一人一人が教育の今日的課題を十分に把握し、旺盛な課題解決意識を持って研修に励み、教師としての資質の向上に努める。

⑵ 学校教育課題を明確にし、その具現化を図るとともに、共通理解に基づいた校内研修の実践に努める。

⑶ 新任教職員が教師としての使命感と知見を高め専門職としての資質の向上に努められるよう、全校協力指導体制の確立に努める。

⑷ 関係小中学校の連携を深め、地域の教育課題に応える研修に努める。

⑸ 「新しい学力観に立つ教育」と「子供のよさを生かす教育」を柱とした、新しい時代に対応する学習活動と評価の一体化を目指した実践的研究に努める。

4. 教 育 指 導

(1) 平成7年度萩市立小・中学校研究主題一覧

	学校名	研究課題
小学校	明 倫 小	『自分の思いをふくらませ生き生きと表現する子供の育成』
	椿 東 小	「主体的に活動し、学び合う児童の育成」 －筋道を立てて考える力を高める算数科学習の支援の在り方－
	越ケ浜小	「進んで課題にかかわり、生き生きと活動する子供の育成」 －児童の主体的な活動を促す指導の工夫と評価の在り方を求めて－
	椿 西 小	「一人一人のよさが生きる学校図書館教育」
	白 水 小	「思いやりの心をもち、よりよい生き方を求める子供の育成」 ―豊かな感性と鋭い判断力を培いながら―
	木 間 小	極少人数を生かした効果的な指導 「豊かに表現し、生き生きと活動できる児童の育成」 －話し合い活動を通して－
	三 見 小	「学ぶ意欲と豊かな表現をめざして」 ―一人一人の書く力を伸ばす国語科学習―
	大 井 小	「自分の思いや考えを豊かに表現できる子どもの育成」 －言葉を大切にし、進んで話す子ども－
	大 島 小	「子供主体の子供が活躍する授業の創造」 －T・T的な授業の指導法の工夫－
	相 島 小	「いきいきと表現する児童の育成」 －児童が自分の考えを進んで発表しようとするための学習の在り方－
	見 島 小	「表現力豊かな児童の育成」 －自分の思いを、すなおに書く子ども－
中学校	萩第一中	「意欲的に取り組み、主体的に活動できる生徒の育成」
	明 経 中	「思いやりの心をもち、主体的に活動する生徒の育成」 －学ぶ喜びと福祉の心を求めて－
	指 月 中	「思いやりの心を持ち、共に伸びようとする生徒の育成」
	越ケ浜中	「主体的に学習に取り組む生徒の育成」 ―興味・関心を高める指導方法の工夫・改善―
	木 間 中	極少人数を生かした効果的な指導 「主体的に活動し、自己表現力のある生徒の育成」 －学習活動を中心にして－
	三 見 中	「自ら学ぶ生徒の育成」
	大 井 中	「生徒の自主的な実践力を育てる指導」 ―自ら学ぶ意欲を高める教師の支援のあり方―
	大 島 中	「自ら学ぶ意欲と個を育てる指導の在り方」 －主体的な活動を引き出す授業の工夫－
	相 島 中	「少人数学級の特長を生かした学習活動の研究」 －一人ひとりの主体的な学習活動からはぐくまれる真の学力の定着をめざして－
	見 島 中	「新しい評価観で生徒をみる」 －自ら学び取る喜びを感じる授業の工夫と評価－

(2) 研究指定校

学校名	指定	研究領域	研究課題	指定年度
白水小	文部省 県教委 市教委	同和教育	「思いやりの心をもち、よりよい生き方を求める子供の育成」 ～豊かな感性と鋭い判断力を培いながら～	7・8
指月中	県教委 市教委	同和教育	「思いやりの心を持ち、共に伸びようとする生徒の育成」	7・8
椿西小 〈推進校〉	市教委	学校図書館教育	「一人一人のよさが生きる学校図書館教育」	7
三見中 〈推進校〉	市教委	学校図書館教育	「自ら学ぶ生徒の育成」	7

(3) 特 殊 教 育

1. 精神薄弱児学級

校種	番号	校名	学級数	児童・生徒数 1	2	3	4	5	6	計	担任
小学校	1	明倫	1	0	2	0	2	2	1	7	1
	2	椿東	1	0	0	1	1	0	0	2	1
		計	2	0	2	1	3	2	1	9	2
中学校	1	明経	1	1	1	3				5	1
	2	大島	1	1	0	0				1	1
		計	2	2	1	3				6	2

2. 肢体不自由児学級

校種	校名	学級数	児童・生徒数 1	2	3	4	5	6	計	担任
小	明倫	1	0	1	0	0	1	0	2	1
中	明経	1	0	0	1				1	1

3. 情緒障害児学級

校種	校名	学級数	児童・生徒数 1	2	3	4	5	6	計	担任
小	明倫	1	3	1	1	1	0	0	6	1
中	明経	1	1	0	0				1	1

4. 言語障害児学級

校種	校名	学級数	児童数							担任
			1	2	3	4	5	6	計	
小	明倫	1	0	0	0	0	0	1	1	1

5. 難聴学級

校種	校名	学級数	生徒数			
			1	2	3	計
中	明経	1	0	0	1	1

(4) 学校同和教育推進計画

1. 基本方針

人類普遍の原理である人間の自由と平等にかかわる同和問題を正しく認識し、基本的人権の確立を目指して全教職員の同和教育観の確立を図り、個人の尊厳を重んじ、差別（特に心理的差別）をみんなで解決する実践的態度の育成に努める。

2. 努力点

(1) 全教職員の共同実践による指導体制の強化

ア 全教職員の同和教育観の確立

イ 全教職員による実践的研修活動の組織的・計画的促進

ウ 学校課題の明確化による指導の焦点化

(2) 同和教育全体計画、年間指導計画の改善による指導の深化・充実

ア 指導計画に基づく実践・反省・改善の積み重ねによる継続的共同実践

イ 同和教育資料の整備と積極的な活用

(3) 学校間及び学校と家庭・地域との連携による指導の充実

ア 保護者との緊密な連携による同和教育の推進

イ 地域や関係諸機関との連携指導の強化

(4) 個に即した進路指導の充実

ア 自立・向上を促す進路指導の充実

イ 進学奨励費制度等の趣旨の理解と保護者との連携

3. 同和教育推進事業計画

第1学期

(1) 推進計画の説明（同和教育主任会等）

(2) 同和教育研修会（推進上の諸問題について協議）

(3) 萩地区学校同和教育研修会

第2学期

(1) 保護者同和教育研修会（各学校）

第3学期

(1) 同和教育研究集録の作成

4. 同和教育指導資料等の刊行

年度	資料名	類別	発行部数	配布部数
47	同和教育顕現的指導内容の指導事例集（第1集）	資料集	350部	市内全教員
47	同和教育読本指導事例集（第2集）	資料集	50部	市内各校
48	同和教育計画および指導事例集（第3集）	資料集	50部	市内各校
49	同和教育計画（第4集）	資料集	150部	市内各校
50	同和教育年間指導計画（第5集）	資料集	120部	市内各校
51	同和教育指導事例集（第6集）	資料集	120部	市内各校
52	同和教育指導事例集（第7集）	資料集	120部	市内各校
53	同和教育指導事例集（第8集）	資料集	120部	市内各校
54	同和教育指導事例集（第9集）	資料集	120部	市内各校
55	同和教育指導事例集（第10集）	資料集	120部	市内各校
56	同和教育指導事例集（第11集）	資料集	120部	市内各校
57	同和教育指導事例集（第12集）	資料集	60部	市内各校
58	同和教育指導事例集（第13集）	資料集	60部	市内各校
59	同和教育指導事例集（第14集）	資料集	60部	市内各校
60	同和教育指導事例集（第15集）	資料集	60部	市内各校
61	同和教育指導事例集（第16集）	資料集	60部	市内各校
62	同和教育指導事例集（第17集）	資料集	60部	市内各校
63	同和教育指導事例集（第18集）	資料集	60部	市内各校
元	同和教育指導事例集（第19集）	資料集	60部	市内各校
2	同和教育指導事例集（第20集）	資料集	60部	市内各校
3	同和教育指導事例集（第21集）	資料集	60部	市内各校
4	同和教育指導事例集（第22集）	資料集	60部	市内各校
5	同和教育指導事例集（第23集）	資料集	60部	市内各校
6	同和教育指導事例集（第24集）	資料集	60部	市内各校

5. 教職員・児童生徒

(1) 小・中学校教職員・児童生徒一覧

（平成7年5月1日現在）

校種別	番号	学校名	所在地	校長名	教頭名	児童・生徒数			学級数			教職員（県費）				職員（市費）			備考
						普通	特殊	計	普通	特殊	計	校長教員	養護栄養	事務	計	事務	給食	計	
小学校	1	明倫	江向	杉山　尚	大嶋幸恵	989	16	1,005	28	4	32	41	2	2	45	1	5	6	
	2	椿東	椿東	藤原董剛	弘實孝則	802	2	804	24	1	25	31	2	1	34	1	4	5	
	3	越ケ浜	越ケ浜	佐々木輝雄	磯部吉秀	230	0	230	8	0	8	11	1	1	13	0	2	2	
	4	椿西	濁淵	和田雄二郎	松林　淳	329	0	329	12	0	12	16	1	1	18	0	3	3	
	5	白水	山田	弘長純忠	藤山　勝	196	0	196	6	0	6	9	1	1	11	0	2	2	
	6	木間	木間	森江直紹	江田典子	5	0	5	3	0	3	5	1	1	7	0	1	1	へき地1級
	7	三見	三見	城一弘子	井町貞雄	101	0	101	6	0	6	8	1	1	10	0	1	1	
	8	大井	大井	大田　博	三上博文	205	0	205	6	0	6	8	1	1	10	0	2	2	
	9	大島	大島	金子　中	吉屋安隆	77	0	77	6	0	6	8	1	1	10	0	1	1	へき地1級
	10	相島	相島	小田武之	久保邦彦	19	0	19	3	0	3	5	0	0	5	0	1	1	へき地3級
	11	見島	見島	瀧田宏之	三島敬史	85	0	85	6	0	6	8	1	1	10	0	2	2	へき地3級
	計					3,038	18	3,056	108	5	113	150	12	11	173	2	24	26	
中学校	1	萩第一	土原	田中親明	阿武貞人	866	0	866	23	0	23	41	2	1	44	1	4	5	
	2	明経	土原	嶋田利夫	藤野進一	163	8	171	6	4	10	19	2	1	22	0	2	2	
	3	指月	堀内	金子卓也	原田勝美	321	0	321	10	0	10	21	2	1	24	1	3	4	
	4	越ケ浜	越ケ浜	倉重輝男	下岡凱彦	179	0	179	6	0	6	11	2	1	14	0	2	2	
	5	木間	木間	森江直紹	德吉忠昭	12	0	12	3	0	3	7	1	0	8	0	0	0	へき地1級　校長兼務
	6	三見	三見	古見昭治	櫛部弘子	43	0	43	3	0	3	9	1	1	11	0	1	1	
	7	大井	大井	藤原良治	三浦圭三	114	0	114	4	0	4	9	1	1	11	0	2	2	
	8	大島	大島	林　靖	近本俊彦	54	1	55	3	1	4	9	1	0	10	0	1	1	へき地1級
	9	相島	相島	大嶋泰夫	川崎誠和	14	0	14	3	0	3	7	1	0	8	0	0	0	へき地3級
	10	見島	見島	阿波宏之	篠田勝彦	37	0	37	3	0	3	9	1	1	11	0	1	1	へき地3級
	計					1,803	9	1,812	64	5	69	142	14	7	163	2	17	19	
合計						4,841	27	4,868	172	10	182	292	26	18	336	4	40	44	

⑵ 児童・生徒の推移

小　学　校　　　　平成7年度 小・中学校の児童・生徒数に関する調査資料による。

学年＼年度	7	8	9	10	11	12
明　倫	1,005	935	887	863	832	825
椿　東	804	721	681	631	618	579
越ケ浜	230	224	226	222	215	208
椿　西	329	328	327	324	325	327
白　水	196	204	208	234	227	205
木　間	5	6	6	4	7	7
三　見	101	93	87	84	80	70
大　井	205	198	184	174	165	156
大　島	77	73	69	64	71	64
相　島	19	15	15	16	15	10
見　島	85	84	82	79	72	70
合　計	3,056	2,881	2,772	2,695	2,627	2,521

中　学　校

学年＼年度	7	8	9	10	11	12
萩第一	866	882	857	850	773	755
明　経	171	141	132	107	91	82
指　月	321	294	280	242	236	231
越ケ浜	179	147	128	119	115	112
木　間	12	10	5	4	3	3
三　見	43	51	53	64	55	57
大　井	114	109	113	110	107	100
大　島	55	54	47	36	42	42
相　島	14	12	12	7	6	8
見　島	37	34	43	43	43	37
合　計	1,812	1,734	1,670	1,582	1,471	1,427

6. 学校保健・給食

(1) 学 校 保 健

健康が教育の基盤であり、人間の幸福の必須条件であることは言をまたない。

児童・生徒がたくましい身体と強じんな精神をもつことが要請され、次代を担って立つ社会人としての体力の基盤づくりはきわめて重要な課題である。

従って学校体育、学校保健、学校給食を体系的に拡充し健康の保持増進に努める。

児童・生徒体位比較表

区分	男女	6歳 全国	6歳 山口県	6歳 萩市	8歳 全国	8歳 山口県	8歳 萩市	10歳 全国	10歳 山口県	10歳 萩市
身長 cm	男	116.9	116.6	116.0	128.0	126.6	126.6	139.1	137.8	138.8
	女	116.1	115.2	115.4	127.8	126.5	126.9	140.1	139.2	139.4
体重 kg	男	21.7	21.2	21.4	27.5	26.5	26.2	34.6	32.8	33.6
	女	21.5	20.7	20.9	26.9	25.7	26.5	34.5	33.4	34.3
胸囲 cm	男	58.1	57.5	58.3	62.8	62.2	61.7	68.2	66.8	67.7
	女	56.7	56.2	56.7	61.3	60.3	61.4	67.5	66.7	68.0
座高 cm	男	65.8	65.2	65.2	70.5	70.2	69.8	75.2	74.8	75.1
	女	65.1	64.6	64.5	70.4	69.8	70.1	75.9	75.7	76.2

区分	男女	12歳 全国	12歳 山口県	12歳 萩市	14歳 全国	14歳 山口県	14歳 萩市
身長 cm	男	152.5	150.7	150.5	165.5	163.7	164.5
	女	152.3	150.7	151.3	156.9	156.1	155.8
体重 kg	男	43.8	42.1	42.6	54.7	52.4	53.1
	女	44.2	43.3	44.6	50.2	49.4	50.5
胸囲 cm	男	74.1	73.0	73.4	80.9	79.3	79.7
	女	75.9	75.7	76.3	79.8	79.6	80.2
座高 cm	男	80.9	80.2	80.4	87.2	87.0	87.3
	女	82.1	81.4	81.7	84.4	84.4	84.5

(2) 学 校 給 食

◦ 学校給食の充実

学校給食法の「学校給食の目標」に示す教育的意義に基づいて、児童・生徒にとって楽しく豊かな完全給食の充実を図るよう努める。

◦ 学校給食への米飯導入経過

従来パンを中心として実施されてきたが、昭和51年2月学校給食法施行規則が一部改正され米飯が明確に位置づけされた。

米飯導入は、食事内容の多様化を図り、児童・生徒に栄養に配慮した米飯の正しい食習慣を身につけさせることが教育上有意義であるので、その普及につとめた。

実施については、昭和53年9月から木間、大島、相島各小・中学校において、親子方式(併設)で自校炊飯を実施、又、昭和54年9月から他の各小中学校では委託により週1回の米飯給食を実施し、55年9月から週2回の米飯給食を実施した。また、自校炊飯実施校においては、昭和57年9月から週3回の米飯給食を、昭和61年9月から週4回の米飯給食を実施している。

また、委託炊飯実施校のうち、見島小・中学校は、昭和61年4月から週3回の米飯給食を実施し、昭和62年4月から三見小・中学校、大井中学校においても週3回の米飯給食を実施、昭和63年度からは全ての学校において週3回以上の米飯給食を実施している。

◦ 学校給食設備の整備充実

施設設備の整備を逐次行い整備の充実に努める。

平成7年5月調

区分	学校数	給食人員	年間給食平均回数	給食延人員
小学校	11 校	3,056 人	185 回	565,360 人
中学校	10	1,812	183	331,596

区分	1人当たり給食費月額	完全給食実施率	調理従事員数	備考
小学校	3,700 円	100 %	24 人	臨時職員 (3名外数)
中学校	4,300	100	16	臨時職員 (1名外数)

7. 就 学 援 助

要保護　準要保護児童　生徒数および支給額　　　平成7年5月調

援助費目	小学校 人数	小学校 1人当たり支給額	中学校 人数	中学校 1人当たり支給額	備考
学用品通学用品費 校外活動(泊なし)	69人	12,079円	62人	20,026円	
新入学児童生徒 学用品費等	11	18,900	23	21,800	
修学旅行費	13	平均　16,673	20	平均　34,545	要保護加算 小1,400円、中2,600円
校外活動費 (泊あり)	11	平均　2,718	12	平均　1,870	
給食費	69	平均　34,414	62	平均　41,795	
医療費	4	平均　5,392	5	平均　13,094	

通学費援助

対象	小学校	中学校
飯井地区から三見小・中学校へ通学するための汽車賃	実費の半額	実費の半額

8. そ の 他

◦　平成6年度中学校卒業者の進路状況　　　平成7年5月調

進路別 ＼ 性別		男	女	計
卒業者総数		333人	317人	650人
進学者	高等学校	318	310	628
	高等専門学校	2	0	2
	高等専修学校	8	5	13
	名種学校等	0	0	0
	小計	328	315	643
就業者	県内	5	0	5
	県外	0	1	1
	小計	5	1	6
その他		0	1	1

◦　資　　料

		平成元年度	平成2年度	平成3年度	平成4年度	平成5年度	平成6年度
進学率	男	95.0%	95.1%	95.3%	94.0%	98.1%	98.5%
	女	97.7	96.9	96.4	97.7	98.6	99.4
	計	96.2	95.9	95.8	95.8	98.3	98.9
就職率	男	1.7	2.7	1.3	1.4	1.1	1.5
	女	1.7	2.0	2.0	1.4	0.6	0.3
	計	1.7	2.4	1.6	1.4	0.8	0.9
(県内就職率)計		46.2	77.8	83.3	90.0	66.7	83.3

V　生　涯　学　習

1. 基　本　方　針

萩市における生涯学習の振興の基本は、市民の心の豊かさや生きがいのための活動を支援し、推進することである。そのため、社会教育を中核として、家庭教育・学校教育との密接な連携のもとに、市民一人ひとりが自己の充実や生活の向上を目指し、生涯にわたって適切な学習を継続できるよう啓発活動を推進し、生涯学習のまちづくりに努める。

また、家庭・学校・地域社会のそれぞれの教育機能を活性化し、相互の連携を深め、心身ともにたくましく、心豊かな青少年の育成に努める。

2. 平成7年度重点目標

1. 生涯学習の推進

⑴ 啓発活動の推進と生涯学習推進体制の確立

市民一人ひとりの生涯学習に対する機運の醸成を図るための啓発活動を推進するとともに活力とうるおいに満ちた地域の学習風土づくりを進めるため、生涯学習推進体制の整備、関係施策の総合化、効率化等に努める。

⑵ 情報提供と相談活動の充実

市民の要求に応じた学習活動を援助するため、県の生涯学習情報システムとのネットワーク化を図るとともに学習情報提供・学習相談窓口の設置に努める。

⑶ 生涯学習関係施設の整備及び機能の充実

生涯学習の拠点であり、コミュニティづくりの核となる公民館等の生涯学習関係施設の整備及び連携強化を推進するとともに学習ニーズの多様化、高度化に対応した講座等の開設・運営に努める。

2. 家庭教育の充実

⑴ 学習機会の拡大と情報提供の充実

青少年の人間形成の基礎を培う家庭の教育機能の充実を図るため、学習機会の拡大や、各時期に応じた学習内容や学習方法に基づく学習活動や情報提供に努める。

⑵ 指導者の養成と援助体制の確立

家庭教育に関する指導者を養成・確保し、学校、関係機関・団体の家庭教育に対する支援協力体制の確立に努める。

3. 社会教育の推進

⑴ 学習機会の拡大と学習内容の充実

学習ニーズの多様化、高度化に対応した学習機会の拡大を図るとともに効果的な学習方法を取り入れるなど学習内容の充実に努める。

⑵ 指導体制の充実と人材確保

社会教育関係専門職員の確保・充実を図るとともに生涯学習社会に対応する社会教育の

専門的知識・技術を習得する研修事業の充実に努める。また、社会教育関係団体の指導者に対する研修を充実し、指導力を持つ人材の養成・確保に努める。

⑶ 団体活動の充実と社会参加の促進

社会教育関係団体の自主的・自発的な活動を促進し、団体活動の充実を図る。また、青少年の団体活動及び地域活動への積極的な参加を奨励するとともに青少年の団体が組織されていない地域においては、その組織化に努める。

4. 青少年の健全育成の推進

⑴ ふれあい教育の推進

家庭・学校・地域社会の有機的・総合的な連携のもとに、それぞれの教育力の向上を図るため、青少年の発達段階に応じた生活体験、感動体験を通じて、人間や自然に対する優しさや思いやりの心、豊かな情操、忍耐力や自己抑制力などを育てる「ふれあい教育」の推進に努める。

⑵ ボランティア活動の普及

21世紀の担い手としてのたくましい実践力を育て、自己の役割と責任の自覚をうながすため、ボランティア活動の普及に努める。

⑶ 学校週5日制の対応

学校週5日制による休日の拡大に対応した学校外での生活における青少年の活動基盤の強化、自由に選択できる多様な活動の場や機会の拡充に努める。

5. 社会同和教育の拡充と深化（別紙）

⑴ 推進体制の強化

・地域における一体的取り組みの推進
・研修活動の充実

⑵ 社会同和教育の拡充と深化

・市民に対する教育・啓発活動の拡充と深化
・学校・家庭・地域における同和教育の徹底
・学習活動の充実と交流活動の拡充

3. 各種委員会

委員会名	定数	担任する事項
社会教育委員会	10人	社会教育に関する諸計画の立案、教育委員会の諮問に対する答申、研究調査を行なうこと。
公民館運営審議会	中央公民館 14人 三見 〃 10人 大井 〃 10人 大島 〃 10人 見島 〃 10人	館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議すること。
図書館協議会	10人	図書館の運営に関し、館長の諮問に応じ、審議し答申すること。
同和教育推進委員会	24人	社会同和教育諸計画実施について、調査審議すること。
博物館協議会	10人	博物館の運営に関し、館長の諮問に応じ、意見を述べること。

4. 社会教育関係団体

団体名	代表者氏名
萩市小学校ＰＴＡ連合会	田中文夫
萩市中学校ＰＴＡ連合会	世良眞名夫
萩市連合婦人会	池部幾代
萩市子ども会育成連絡協議会	阿武哲也
萩ユネスコ協会	村田昌志
萩市婦人団体連絡協議会	鹿野光子
萩市青少年育成市民会議	大津友一
萩市連合青年団	飯田一人
萩スカウト協議会	波多野恵見・小田義子
萩おやこ劇場	石丸智子
萩市ふるさとづくり市民連絡協議会	阿武哲也

外に50数団体（平成7年5月現在）

5. 学級・教室・講座

◦ 本年度学級教室開設計画

学級・教室名	開設数	参加人員	開設場所	備考
家庭教育学級	6	350	生涯学習課 (3) 三見公民館 (1) 大井公民館 (1) 白水小学校 (1)	家庭教育学級 (2) 小学家庭教育学級 (1) 中学 〃 (1) (補助事業)乳幼児 〃 (1) 文部省委嘱事業 (1)
婦人学級	5	250	中央、三見、大井、大島、見島	内補助事業対象3学級
高齢者教室	5	350	中央、三見、大井、大島、見島	単市事業
青年学級	3	50	中央、大井、三見	同上
青年教室	3	50	大島、見島、相島	同上
親子教室	2	140	三見、住の江	補助事業

6. 社会教育施設

1. 公　民　館

公民館は、地域住民にとって、地域の社会教育活動のセンターとして、また住民の身近な茶の間として、気軽に学習や集会に利用されている。

とくに社会教育機関としての公民館は市民のために各種の事業をとりあげ実施している。

中央公民館

領域	事　業　名	期　間	対　象	備　考
総合教育	公民館運営審議会	6月、10月、2月	公民館運営審議会委員	
	文化月間行事	11　月	市　民	盆栽展、おもと展、ばら展、山草
婦人・家庭教育	婦　人　学　級	5月～3月	婦　人	地域婦人学級7
	婦人歴史講座	〃	〃	
	料　理　教　室	6月～3月	〃	日本料理2、中華料理1、西洋料理1
	家庭教育学級	5月～12月	保　護　者	小学校、中学校（生涯学習課）
	乳幼児学級	〃	〃	（　〃　）
	婦人学級役員研修会	5月～3月	婦人指導者	（　〃　）
	カメラ入門講座	4月～7月	婦　人	初心者対象
成人教育	園芸講習会	4月～3月	随　時	ばら、山草、さつき、おもと盆栽づくり、椿
	書　道　教　室	5月～3月	一般成人	昼間2学級、夜間2学級
	アートフラワー教室	〃	一般成人	2学級
	押　絵　教　室	〃	婦　人	2学級
	ハングル講座	〃	一般成人	1学級

三見公民館

事　業　名	期　間	対　象
公民館運営審議会	5月10月2月	公民館運営審議会委員
婦　人　学　級	5月～2月	婦　人
高齢者教室	〃	高齢者
家庭教育学級	〃	乳幼児をもつ両親
青　年　教　室	〃	勤労青少年
各種スポーツ教室	〃	婦人・少年
各種スポーツ大会	〃	地区民
公民館まつり	11月	〃
館　報　発　行	4月～3月	

大井公民館

事　業　名	期　間	対　象
公民館運営審議会	5月10月2月	公民館運営審議会委員
婦　人　学　級	5月～2月	婦　人
高齢者教室	〃	高齢者
家庭教育学級	〃	乳幼児をもつ両親
青　年　教　室	〃	勤労青少年
各種スポーツ教室	〃	少年、婦人、一般成人
各種スポーツ大会	〃	〃
大井産業祭	11月	地区民
館　報　発　行	5月～隔月	

大島公民館

事　業　名	期　間	対　象
公民館運営審議会	5月10月2月	公民館運営審議会委員
婦　人　学　級	5月～2月	婦　人
高齢者教室	〃	高齢者
青　年　教　室	〃	勤労青少年
各種スポーツ教室	〃	婦人、少年
各種スポーツ大会	〃	婦人、青年、少年
公民館まつり	5月	地区民
館　報　発　行	5月～隔月	

見島公民館

事　業　名	期　間	対　象
公民館運営審議会	4月.7月.10月.3月	公民館運営審議会委員
婦　人　学　級	5月～2月	婦　人
高齢者教室	〃	高齢者
青　年　教　室	〃	勤労青少年
ふるさとまつり	5月	地区民
各種スポーツ教室	5月～2月	婦人、少年
各種スポーツ大会	〃	婦人、青年、少年
文　化　展	11月	地区民

2. 図 書 館

昭和49年3月に閉館した山口県立萩図書館の資料全部の寄贈を受け昭和49年度から新しく市立図書館として発足した。

「市民に親しまれる図書館」「気軽に利用される図書館」「暮しに役立つ図書館」の目標を掲げて運営している。昭和49年6月新築落成、同年9月26日開館。

◦施　設

- 一般閲覧室（ブラウジングコーナーを含む）
- 子ども閲覧室
- 参考資料室
- 学生室
- 集会室（20人用）

◦利　用

- 開館時間……午前9時30分から午後5時30分まで。ただし土・日曜日は午後5時まで。
- 休 館 日……月曜日、国民の祝日（月曜日と国民の祝日が重なった場合はその翌日）、毎月月末、12月28日から翌年1月4日まで。
- 館外貸出……萩市民および萩市内に通勤、通学する人に1人6冊、2週間以内

◦所蔵資料（平成7年3月31日現在）

蔵書総数　112,496 冊
　一般図書　95,720 冊
　児童図書　14,337 冊（紙芝居含む）
　郷土資料　2,439 冊
視聴覚資料　2,398 点（カセットテープ、CD）

◦利用状況（平成6年度、開館日数 272日）

区　分	一　般	学　生	こども	合　計	萩市民100人当り
貸出登録者数	3,315 人	950 人	2,661 人	6,926 人	14.1 人
貸 出 冊 数	130,609 冊	5,012 冊	90,801 冊	226,422 冊	461 冊

◦貸出文庫　14か所　合計 6,500冊

◦講座、行事

読書会（あんずの会外）　延22回　参加人員 506人
子どもの会　延11回　参加人員 148人
むかしむかしの会　延27回　参加人員 172人
布の絵本で遊ぶ会　参加人員 200人

◦開館20周年記念行事

ヤングアダルト評論家　赤木かん子講演会　参加人員 100人
布の絵本と手作り絵本展　参加人員 216人

萩の文学探訪会　参加人員 20人
人形劇「たけのこ」　参加人員 240人

3. 郷土博物館

昭和32年6月25日、博物館法による博物館として登録。
昭和34年5月25日、博物館法による登録事項に人文科学関係を加えて変更登録。
昭和34年8月29日、従来の科学博物館に人文部門の資料を加えて、現在地に開館。
昭和42年9月1日、5ｍドーム並びに15㎝屈折赤道儀を設置。
昭和58年4月5日、萩市郷土博物館分館として民俗資料館を開設

利用　◦開館時間…午前9時から午後5時まで。
　◦休 館 日…月曜日、国民の祝日（月曜日と国民の祝日が重なった場合はその翌日）
　12月28日から翌年1月4日まで、第4火曜日。

主要展示資料等

	説　明
歴 史 展 示 室	彫刻、萩城、古地図、古写真、萩藩の藩政、吉田松陰と門下生などの資料展示
生 物 展 示 室	萩付近の昆虫、魚類、植物、貝類標本など展示
動 物 展 示 室	萩付近の鳥獣、珍しい海獣標本など展示
天文、地学展示室	萩付近の岩石、鉱物、天体写真など展示、小型プラネタリウムを設置
屋 上 ド ー ム	天体観測用
野 外 展 示 室	萩付近の自生木本類、岩石、石造物の展示
民 俗 資 料 館	シトミ戸、千両箱、藩札、算盤、桝、看板、煙草盆、ひのし、矢立、箱膳など展示

主 要 行 事

特別展覧会

年度	名　称	期　間	入場者数	会　場
2	カタツムリの不思議	10.18〜10.23	1,227	市民館第三会議室
3	カメラでとらえた山口の生きものたち(共催)	11.26〜12. 1	544	市民館小ホール
4	変わりゆく萩の山河 −角川政治の写した萩−	11.26〜12. 1	1,301	〃
5	萩の鉄道事始め	11.30〜12 .5	1,772	〃
6	昆虫ウオッチング −私が写した昆虫の世界−	11.25〜11.30	847	〃

科学展覧会

回数	年度	期　間	入場者数	会　場
36	63	10.21〜10.24	1,579	市民館小ホール
37	元	10.20〜10.23	2,182	〃
38	2	10.19〜10.22	1,756	〃
39	3	10.18〜10.21	1,522	〃
40	4	9.17〜 9.20	1,241	〃
41	5	10. 9〜10.11	1,231	〃
42	6	10. 7〜10.10	993	サンライフ萩

歴史講座

5月から9月までの第2・4水曜日、夜7時から2時間程度、主に郷土史の学習を行なう。

回　数	年　度	回　数	申込者数
20	元	年 10 回	64 人
21	2	年 10 回	62 人
22	3	年 10 回	63 人
23	4	年 10 回	66 人
24	5	年 10 回	80 人
25	6	年 10 回	77 人

星の会・同好会

（星の会）毎週土曜日午後7時半から2時間程度（但し、平成6年度から第2・第4土曜日）

（同好会）毎週土曜日午後8時から3時間程度（但し、平成6年度から第2・第4土曜日）

年度	観測回数（年間、晴天時）	参加人員	講義回数（年間、晴天以外）	参加人員	巡回講座	参加人員
元	21 回	297 人	46 回	265 人	9 回	540 人
2	21	255	27	245	4	232
3	16	222	32	182	1	50
4	19	394	28	297	4	197
5	21	266	25	216	1	30
6	8	123	16	147	3	120

主要所蔵資料

歴史資料………木戸孝允関係資料、杉家関係資料、城下町関係資料、藩校明倫館関係資料、古銭・藩札・維新資料など

郷土美術資料…雲谷派絵画および能筆家の書など

民俗資料………萩城下および萩付近の武家・町家・農業・漁業関係の資料

考古資料………大井地区・見島ジーコンボ古墳出土品など

博物資料………田中市郎氏寄贈剥製標本、山口県北部地方植物おしば標本・昆虫・魚類、多田武一氏寄贈貝類標本など

理工資料………天文資料・地学資料・一般理工資料など

開館日数および記名入館者数

年度	開館日数	入館者数		一日平均入館者数	
		本館	分館	本館	分館
元	294 日	27,437 人	9,028 人	93 人	31 人
2	281	34,920	8,542	124	30
3	283	37,609	9,084	133	32
4	275	41,560	7,881	180	29
5	284	39,634	7,558	140	28
6	281	16,323	6,847	58	24

7. 萩市社会同和教育計画

重点目標

同和問題は、人類普遍の原理である自由と平等に関する問題であり、日本国憲法に保障された基本的人権にかかわる課題である。

このことを、自らの課題として正しく認識し、差別を許さない心情と、実践力を身につけて、問題解決に積極的に取り組む市民の育成を図る。

平成7年度努力事項

1. 推進体制の強化

(1) 地域における一体的取り組みの推進

家庭教育・学校教育及び社会教育の連携を密にし、地域の実態に即した一体的な取り組みの推進を図る。

(2) 研修活動の充実

資料の整備・活用と指導者の養成に努め、学校や地域における、研修活動の充実を図る。

2. 社会同和教育の拡充と深化

(1) 市民に対する教育・啓発活動の拡充・深化

市民の取り組みの実態を踏まえ、教育委員会や社会教育関係団体等をとおして、市民に対する教育・啓発活動の拡充と深化を図る。

(2) 家庭・地域における同和教育の徹底

地域ぐるみの実践活動により、家庭及び地域における同和教育の徹底を図る。

(3) 学習活動の充実と交流活動の拡充

集会所活動等を促進することにより同和地区住民の自主的、組織的学習活動の充実と同和地区内外の相互理解をより深めるための交流活動の一層の拡充を図る。

区分	事業名・学級講座名	対象	時期	事業内容	備考
社会同和教育推進体制の充実	・萩市同和教育推進委員会	市民代表	年 3 回	社会同和教育の推進について	委員24名
	・萩市同和教育推進委員研修		年 2 回	同和教育に関する研修と交流	
	・家庭教育学級 ・青年学級・教室 ・婦人学級 ・高齢者学級・教室 ・成人教育活動	参加者	年間		
研修活動の活性化	・社会教育関係団体研修会	社会教育関係団体	年間	各社会教育関係団体での指導者養成	
	・社会同和教育指導者養成講座	参加者	年 5 回	各団体、地域での指導者養成	
	・企業同和推進担当者養成講座	企業	年 3 回	各企業内の指導者養成	
	・社会教育関係職員研修会	関係職員	年 3 回	社会同和教育の認識を深める	
	・同和教育指導者協議会	指導者	年 3 回	各同和教育研修会等の指導	
市民に対する啓発活動の拡充・深化	・各団体の同和研修	関係者	5月～2月	関係団体の同和研修	
	・各企業体の同和教育研修	関係者	5月～2月	同和教育の指導・援助	
	・保護者同和教育研修	PTA	年 2 回	学校同和教育の理解と家庭同和教育の推進	
	・同和教育地域研修	市民	5月～2月	各地域における同和教育の推進	
	・萩市同和対策推進大会	市民	11月		
	・啓発用映画フイルムの購入			市民への啓発	
	・啓発用映画フイルムの貸出			市民への啓発	
学習活動の充実と交流活動の拡充	・白水家庭教育学級	保護者	年 10 回	同和地区とその周辺地区の保護者との交流活動を通して、同和問題の認識を深める	
	・集会所指導事業	成人	年間	学級・講座等の開設及び文化活動	
	・同和地区推進委員会	各代表	年 3 回	地区同和教育事業の推進について	委員20名
	・社会教育関係団体の育成	子ども会 青年団体 婦人会	年間	地区各社会教育関係団体の育成	
	・学力促進学級	児童・生徒	年150時間	小学生（４年生以上）、中学生の学習・生活指導	
	・地区懇談会	関係者	6月	同和問題について関係団体・機関を交えての懇談会	
	・文化振興・集会所活動	関係者	年間	一般教養・スポーツ活動	
	・教育相談事業	児童・生徒 保護者	年間		

Ⅵ　文化振興

1. 基本方針

近年、市民の価値観や生活様式の多様化、高度化に伴い、潤い、ゆとりや生き甲斐といった精神的豊かさや質的充実が重視されるなか、芸術文化の鑑賞や創作活動、学習や趣味活動など多様な文化活動に対する関心が高まっている。このような市民のニーズにこたえ、市民一人ひとりが、心豊かな生き甲斐のある生活をおくれるよう、本市の風土や伝統に根ざした地域性豊かな文化の創造をすすめる必要がある。

このため、市民の自主的な創作活動の奨励、優れた芸術文化に接する機会の拡充やだれもが気軽に参加できる身近な文化活動の促進に努めるとともに、情報の提供、団体の育成施設の整備充実など自主的な文化活動をすすめる条件づくりに努める。

また、本市は数多くの歴史的資源に恵まれ、優れた環境を形成し、我が国有数の歴史都市を形成している。先人の残した貴重な文化遺産について、その保存、伝承に努めるとともに、明日の文化を築く礎として積極的な活用を図る。

2. 平成７年度重点目標

1. 文化活動の推進

市民が身近に文化活動に親しむことができるよう市民のニーズに対応し、生涯学習の理念を軸とした講座、講演、教室等の開催や情報提供を図り、文化活動への参加機会の拡充や市民の自主的、積極的な文化活動の促進に努める。

また、地域における日常的な文化活動を推進するための市民文化団体、グループの育成に努めるとともに、その活動に対する支援、助成をすすめる。

さらに、市民が多様な文化に接する機会を拡充するため、関係団体と連携し、文化事業を推進する。

2. 文化施設の整備

市民が自主的な創作活動を実践し、優れた芸術文化に接するために文化活動の拠点づくりをすすめる。そのため、中核施設としての市民館、公民館、美術館、博物館、図書館等各種文化施設の整備に努めるとともに、複合的な文化施設の整備についても検討する。

3. 伝統文化の振興と継承

豊富な歴史・民俗資料を後世に伝えるため、体系的な調査研究、収集整備を推進する。また、伝統工芸や郷土芸能あるいは伝統的な風俗習慣、郷土料理などの伝統文化の保存と継承を図るため、地域の祭、行事、歴史・民俗資料等の保存整備に努めるとともに、保存団体の育成や後継者の養成を促進する。

4. 行政の文化化

心豊かな地域社会づくりをすすめるため、行政の展開に当たっては、全行政で取り組み、従来の経済性、安全性、機能性だけでなく、人間性、地域性、創造性、美観性などの文化的

視点を加味した施策の推進に努める。特に公共施設については、本市の景観を生かした文化性のある施設として整備に努めるとともに、民間建造物等について関係者の理解と協力により、周辺環境との調和がはかれるよう努める。

5. 文化財の保存

本市には建造物、史跡など現在109件の指定物件があり、これらを適切に保存し後世に継承するため、保存修理、防災施設の整備等緊急性の高いものから計画的に整備をすすめる。歴史的な集落町並については、保存修理事業を進め、歴史的環境の整備に努める。また文化財愛護活動の普及と啓発に努める。

6. 文化財の活用・調査

文化財等の歴史的資源の公開展示や資料作成等をすすめるとともに、史跡等公有化をはかりながら、その周辺の環境を整備し、適正な管理のもとに市民の学習や憩いの場として広くその活用をはかる。また未指定の貴重な文化財を積極的に保護し、これを後世に伝えるため、計画的に調査を行い、保存対策に役立てる。

埋蔵文化財については、確認されている埋蔵文化財包蔵地と各種開発事業との円滑な調整を図るとともに学術的に遺跡の調査を実施し、その保護対策に努める。

7. 芸術文化事業

- 萩市芸術祭
- 萩世界映画芸術祭
- 萩市民文化講座
- 長嶺武四郎氏寄贈作品設置事業
- 子ども伝承芸能発表会
- 文化団体の育成、援助

3. 各種委員会

委員会名	定数	担任する事項
文化財審議会	10 人	萩市の文化財について、教育委員会の諮問に応じ調査審議し、答申すること。
伝統的建造物群保存地区保存審議会	10 人	市長及び教育委員会の諮問に応じ、保存地区の保存等に関する重要事項について調査審議し、及びこれらの事項について市長及び教育委員会に建議すること。

4. 芸術・文化活動

(1) 文化活動

◦ 文化月間行事

文化の日を中心に、市民が気軽に参加でき、日頃の成果の発表の場として各公民館で各種の行事を予定している。

◦ 国・県行事の共催

青少年劇場の開催

◦ 教育文化奨励賞

萩市の教育及び文化の振興に寄与した個人又は団体におくられる賞

◦ 三輪休和芸術文化奨学金

芸術文化活動を専攻している学生におくられる給付金

(2) 松陰遺墨展示館

松陰先生殉難百年祭（昭和34年）を記念して建設され、同年8月27日に開館した。

利　用

◦開館時間　9時～17時

◦入館料

	個人	団体（30名以上）
大人	100 円	60 円
高校生・中学生	50 円	30 円

◦休館日　毎週月曜日（国民の祝日が月曜日にあたるときは、その翌日）
12月28日～1月3日

◦収蔵品の展示資料　121 点

◦平成6年度入館者数　24,600 人

(3) 文化施設

市民館

市民の生活文化の向上と福祉の増進をはかるため、明治維新百年を記念して建設され、昭和43年10月に開館した。

以来各種団体、機関をはじめ、市内一般住民はもちろん北浦における文化センターとして、広域にわたって公衆の利用に供され、その役割を果してきた。

今では、音楽、舞踊、演劇等の舞台芸術をはじめ、各種の大会、会議等の諸行事には必要欠くべからざる施設としてますます利用度は高くなっている。

市民館利用状況

（平成６年度）

	大ホール	小ホール	第１会議室	第２会議室	第３会議室
使用日数	216	289	255	0	277
使用件数	202	110	109	0	261

	第１楽屋	第２楽屋	第３楽屋	練習室
使用日数	61	136	89	235
使用件数	38	121	70	252

公民館利用状況

	講義室	実習室	第１和室	第２和室	第３和室
使用日数	306	141	0	235	159
使用件数	376	98	0	269	153

	第４和室	研修室
使用日数	70	161
使用件数	53	127

(4) 文化財保護

毛利氏36万石の城下町の形態や当時の古い建造物、明治維新前後の史跡など、萩市は数多くの文化財を保存している。

歴史的、学術的または芸術的な価値のあるこれらのすぐれた文化財は、萩市の宝であり市民の誇りでもある。祖先が残した文化財を大切に保護保存し、後世に継承してゆくことは、われわれ市民の責務である。

文化財の保護活用は萩市発展のためにも重要なことであり、国、県、市の指定文化財については補助事業により、文化財の保存、修理、修景につとめ、また萩市文化財保護条例、萩市伝統的建造物群保存地区保存条例を制定し、歴史的景観の保存整備につとめている。

平成元〜平成６年度文化財保護主要事業

（単位　千円）

年度	事業名	事業費	財源内訳			
			国費	県費	市費	その他
	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	8,084	4,037	1,345	2,702	0
	重要伝統的建造物群保存地区防災施設設置事業	412	206	68	138	0
	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	8,918	4,457	2,228	2,233	0
	史跡萩城城下町（菊屋家住宅）保存修理事業	23,569	11,784	5,892	2,946	2,947
	史跡萩城城下町土地先行取得償還事業	24,951	19,960	2,495	2,496	0
	史跡萩城跡土地買上事業	55,211	44,165	5,520	5,526	0
	重要文化財東光寺鐘楼他２棟保存修理事業	61,592	40,032	10,778	5,389	5,393
	史跡萩城跡･萩城城下町保存管理計画策定事業	2,000	1,000	500	500	0
	国指定文化財管理事業	507	128	253	126	0
元	県指定文化財大照院庫裡修理事業	17,897	0	8,948	4,474	4,475
	堀内地区（口羽家前）散水栓設置工事	339	0	0	339	0
	天然記念物明神池石垣補修工事	412	0	0	412	0
	旧隠岐家跡地整備工事	2,060	0	0	2,060	0
	木戸孝允旧宅白蟻駆除工事	247	0	0	247	0
	堀内地区（北の総門通り）水銀灯建替工事	1,833	0	0	1,833	0
	市指定文化財円光寺穴観音古墳通路復旧工事	2,511	0	0	2,511	0
	市指定文化財円政寺金比羅社社殿補修事業補助金	1,250	0	0	1,250	0
	吉田松陰墓所石垣補修工事補助金	1,000	0	0	1,000	0
	史跡萩城跡（詰丸）調査整備事業	320	0	0	320	0
	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	11,737	5,920	1,973	3,844	0
	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	10,969	5,484	2,742	2,742	0
	史跡萩城跡萩城城下町保存管理策定事業	2,094	1,027	513	514	0
	史跡萩城城下町土地先行取得償還事業	23,716	18,972	2,371	2,373	0
	史跡萩城城下町（菊屋家住宅）保存修理事業	6,688	3,329	1,664	832	863
	重文東光寺鐘楼他２棟保存修理事業	82,000	53,300	14,350	7,175	7,175
	萩市大井地区遺跡詳細分布調査事業	1,001	500	250	251	0
2	重要伝統的建造物群保存地区土地及び建物等購入費	11,200	5,600	1,866	3,734	0
	国指定文化財管理事業	538	0	267	132	139
	萩市立病院煙突撤去工事	1,184	0	0	1,184	0
	大照院墓所玉垣補修工事	355	0	0	355	0
	明神池石段補修工事	535	0	0	535	0
	明神池空積石垣補修工事	309	0	0	309	0
	伝建地区内水銀灯新設工事	1,240	0	0	1,240	0
	史跡萩城跡土地買上事業	148,713	0	0	148,713	0
	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	6,385	3,186	1,062	2,137	0
	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	11,952	5,976	2,988	2,988	0
	史跡萩城城下町土地先行取得償還事業	22,481	17,984	2,248	2,249	0
	史跡萩城跡土地先行取得償還事業	8,142	6,513	814	815	0
3	重文東光寺鐘楼他２棟保存修理事業	80,000	52,000	14,000	7,000	7,000
	萩市大井地区遺跡詳細分布調査事業	881	440	220	221	0
	重伝建地区保存修理事業（災害復旧）	2,780	1,946	278	556	0
	史跡萩城城下町（菊屋家）災害復旧事業	2,451	1,715	368	182	186
	重文熊谷家住宅保存修理（災害復旧）事業	1,388	971	104	156	157

年度	事業名	事業費	財源内訳			
			国費	県費	市費	その他
3	史跡萩城跡土地買上事業	59,260	47,408	5,926	5,926	0
	国指定文化財管理事業	558	0	279	139	140
	木戸孝允旧宅補修工事	904	0	0	904	0
	堀内地区ガレキ収集置場門設置工事	226	0	0	226	0
	反射炉法面補修工事	3,796	0	0	3,796	0
	花の江茶亭修理工事	481	0	0	481	0
	志賀義雄旧宅修理工事	699	0	0	699	0
4	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	5,630	2,815	938	1,877	0
	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	12,770	6,385	3,192	3,193	0
	史跡萩城跡史跡等買上（先行取得償還）事業	10,126	8,100	1,013	1,013	0
	史跡萩城城下町史跡等買上（先行取得償還）事業	21,245	16,996	2,124	2,125	0
	重文東光寺鐘楼他２棟保存修理事業	70,161	45,496	12,249	6,124	6,292
	萩市大井地区遺跡詳細分布調査事業	1,000	500	250	250	0
	史跡萩城跡土地買上事業	20,707	16,544	2,068	2,095	0
	史跡萩城城下町土地買上事業	29,309	23,447	2,930	2,932	0
	天然記念物見島ウシ産地史跡等買上事業	15,986	12,779	1,597	1,610	0
	国指定文化財管理事業	578	0	287	144	147
	ウェルネスパーク建設予定地発掘調査事業	8,460	0	8,460	0	0
	東光寺三祖師号保存修理事業	1,587	0	793	397	397
	重要伝統的建造物群保存地区保存事業補助金	2,462	0	0	2,462	0
	煤払の茶室補修工事	487	0	0	487	0
	旧山田久之允旧宅解体工事	309	0	0	309	0
	御駕籠建場屋根修理工事	367	0	0	367	0
	小倉四賢墓所玉垣補修工事	489	0	0	489	0
	伊藤公旧宅茅葺屋根修理工事	226	0	0	226	0
	反射炉取付道路石垣組替工事	313	0	0	313	0
	端坊鐘楼素屋根工事	957	0	0	957	0
	村田清風別宅表門保存修理工事	10,300	0	0	10,300	0
	文化財案内板設置工事	1,645	0	0	1,645	0
	堀内伝建地区外灯設置工事	293	0	0	293	0
5	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	34,681	17,340	5,780	11,561	0
	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	20,724	10,362	5,181	5,181	0
	史跡萩城城下町土地先行取得償還事業	20,010	16,008	2,001	2,001	0
	史跡萩城跡土地買上事業	47,908	38,326	4,791	4,791	0
	史跡萩城跡先行取得償還事業	28,984	23,187	2,898	2,899	0
	伝統的建造物群保存地区堀内地区買上	45,424	22,712	4,002	18,710	0
	村田清風別宅表門保存修理工事	38,254	0	0	38,254	0
	重要文化財熊谷家住宅保存修理事業	8,000	6,400	800	400	400
	史跡萩城城下町整備工事	4,295	0	0	4,295	0
	重要文化財厚狭毛利家萩屋敷長屋環境整備事業	1,266	0	0	1,266	0
	史跡伊藤博文旧宅側溝環境整備事業	309	0	0	309	0
	市指定史跡花の江茶亭整備事業	1,471	0	0	1,471	0
	伝建地区内保存修理補助事業	826	0	0	826	0

年度	事業名	事業費	財源内訳			
			国費	県費	市費	その他
6	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	56,420	28,210	9,403	18,807	0
	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	17,800	8,900	4,450	4,450	0
	史跡萩城城下町土地先行取得償還事業	19,475	15,580	1,947	1,948	0
	史跡萩城跡土地先行取得償還事業	26,897	21,517	2,689	2,691	0
	史跡萩城跡土地買上げ事業	31,955	25,564	3,195	3,196	0
	史跡旧萩藩御船倉買上げ事業	15,063	12,050	1,506	1,507	0
	重要文化財熊谷家住宅保存修理事業	105,000	84,000	10,500	5,250	5,250
	市指定旧湯川家屋敷保存修理事業	36,260	0	0	36,260	0
	天然記念物明神池導水路浚せつ工事	2,987	0	0	2,987	0
	史跡萩城城下町整備工事	1,905	0	0	1,905	0
	史跡萩反射炉階段復旧工事	886	0	0	886	0

Ⅶ 社 会 体 育

1. 基 本 方 針

市民の健康で明るい生活と健全な地域社会をつくりだすうえで、社会体育の果たす役割は大きいものがある。また、近年、自由時間の増加や生活意識の変容にともない、スポーツ・レクリエーションに対する関心は高まりをみせている。

このため、市民が健全で活力ある生活をおくれるよう年齢や体力に応じたスポーツ活動を日常生活に取り入れ、生涯スポーツの推進を図るとともに、市民スポーツ総参加運動を推進する。

さらに、この事業を展開するため、関係スポーツ団体の育成と指導者の養成を図る。

また、市民のニーズに応える施設設備の整備充実をすすめ、地域スポーツ・レクリエーション活動の振興を図る。

2. 平成7年度重点目標

1. 生涯スポーツの推進
2. 市民スポーツ総参加運動の推進
3. スポーツ団体の育成と指導者の養成
4. 体育施設設備の充実

3. 社会体育重点施策

1. 生涯スポーツの推進

健康で明るく活力のある生活を送るために、運動・スポーツを生涯にわたって実践することの大切さを市民に知ってもらうためのスポーツ教室・健康教室・体力テスト会等を開催する。さらに、市民が年齢や体力目的や内容に応じて誰もが生涯にわたってスポーツに親しむことができるように、スポーツ・レクリエーションの一層の推進を図る。

2. 市民スポーツ総参加運動の推進

市民体育館における各種スポーツ教室の充実を図るとともに市民一人一人が健康の増進と体力の向上を図るため、誰でも気軽に参加できる市民スポーツ大会の開催や地区（地域）体育行事の充実を図るなど地域生活に密着した市民スポーツ総参加運動を一層推進する。

また、学校・職場等における競技力の向上に努める。

3. スポーツ団体の育成と指導者の養成

各種スポーツ団体・グループの育成と強化を図るとともに、活動の充実を支援促進する。また、地域スポーツ活動の推進に重要な役割を果す指導者の養成・確保と研修の充実等による資質の向上を図る。

4. 体育施設設備の充実

各種スポーツ活動の拠点づくりを推進するために、野球場・競技場等の整備に努めるとともに、市民体育館の整備充実を図り、スポーツプログラムの提供・スポーツ指導・健康管理・情報提供等のシステムづくりをすすめる。

また、地域に密着した身近なスポーツ施設として地域体育館及び学校体育施設等の計画的な整備を進めるとともに施設の効率的利用の促進を図る。

Ⅷ 資 料

1. 学校教育施設

⑴ 市立学校一覧

小 学 校

（面積 ㎡）

区分	教室数		校地	校舎面積				屋体	プール	学校給
	普通	特別	面積	木造	鉄骨	鉄筋コンクリート	計	面積	設置	食の型
明 倫	33	18	32,183	7,525			7,525	1,328	○	完 全
椿 東	26	8	23,642	122	167	4,853	5,142	809	○	〃
越ケ浜	13	7	15,913	18	43	2,725	2,786	726	○	〃
椿 西	12	6	11,513	100	419	1,830	2,349	540	○	〃
白 水	10	6	11,699	53	10	2,179	2,242	566	○	〃
木 間	4	2	5,675	651			651	729		〃
三 見	6	6	7,539	77		1,463	1,540	451	○	〃
大 井	12	6	10,851	5		2,984	2,989	506	○	〃
大 島	6	4	6,776	99		1,428	1,527	465		〃
相 島	3	4	3,904	710	5	108	823	644		〃
見 島	8	6	13,572	208		1,642	1,850	452	○	〃

中 学 校

（面積 ㎡）

区分	教室数		校地	校舎面積				屋体	プール	学校給
	普通	特別	面積	木造	鉄骨	鉄筋コンクリート	計	面積	設置	食の型
萩第一	23	14	28,259			6,531	6,531	1,335	○	完 全
明 経	11	8	14,627	2,424	297		2,721	714	○	〃
指 月	13	13	15,879			4,363	4,363	874	○	〃
越ケ浜	6	6	4,962	1,311	144		1,455	395		〃
木 間	3	0	1,689	285	6		291			〃
三 見	3	9	7,436	1,726			1,726	394		〃
大 井	6	9	24,241	20	171	2,579	2,770	457		〃
大 島	3	5	9,108	1,151	120		1,271	731		〃
相 島	3	5	4,050	790		141	931			〃
見 島	4	9	11,323	67	108	1,507	1,682	671		〃

屋体面積の○印は木造建

⑵ 県立学校

学校名	所在地	電話	創立年月日	校長名	職員数	学級数	生徒数
萩高等学校	堀内 132	22-0076	S 25. 4. 1	石村源吾	人 61	22	人 879
萩工業高等学校	平安古町 544	22-0034	S 40. 4. 1	渡辺清志	58	12	475
萩商業高等学校	江向 475	22-0232	S 40. 4. 1	藤中英治	42	12	474
萩養護学校	椿東 5816－1	25-7280	S 54. 4. 1	松本眞也	64	21	60

⑶ 私立学校

学校名	所在地	電話	創立年月日	学長名	職員数	学生数
萩女子短期大学	椿東 4515	22-3331	S 42. 1.23	小川賢造	人 41	人 605

学校名	所在地	電話	創立年月日	校長名	職員数	学級数	生徒数
萩光塩学院高等学校	東田町 15	22-0782	S 26. 1.19	池田典子	人 43	12	人 386
松陰高等専修学校	椿東北谷 2190－8	25-1775	S 37. 3.	藤田 宏	4	3	23
萩高等専修学校			S 62. 4. 1		13	4	65
萩光塩学院中学校	東田町 15	22-0782	S 62. 1.19	池田典子	5	3	49
萩光塩学院小学校	〃	〃	S 30. 3.	〃	17	6	112

幼稚園名	所在地	電話	園長名	職員数	学級数	園児数			
						3歳	4歳	5歳	計
本願寺萩学園 萩幼稚園	西田町 17	22-0775	桑羽隆慈	人 12	6	人 42	人 62	人 80	人 184
萩光塩学院幼稚園	東田町 15	22-0782	池田典子	9	3	24	33	38	95

⑷ 教員住宅

区分	棟数	戸数	建物面積
見島小・中学校	12	18	753 ㎡
相島小・中学校	7	9	362
大島小・中学校	11	15	680
木間小・中学校	3	6	236
明倫小学校	1	1	124

2. 社会教育施設

⑴ 公民館　（人口は平成6年度末現在）

館名	所在地	対象人口	取得年月	独立・併置の別	構造	延面積
中央公民館	萩市江向3区	人 40,705	S 43. 10	(併)市民館	鉄筋コンクリート、平屋建	㎡ 592.45
大井公民館	萩市大井庄屋	3,174	S 52. 4	(併)出張所	鉄骨構造 2階建	617.33
三見公民館	萩市三見石丸	2,013	S 63. 3	(併)出張所	鉄筋コンクリート、2階建	669.45
見島公民館	萩市見島本村	1,490	S 55. 5	(併)総合センター	鉄骨構造 2階建	919
大島公民館	萩市大島東	1,136	S 54. 3	(併)出張所	鉄骨構造 2階建	557.45

⑵ 博物館

館名	所在地	電話	敷地面積	建物面積	構造	所蔵資料	開館年月日
萩市郷土博物館	江向 525－4	25-6447	㎡ 1,239	㎡ 839.24	木造モルタル 2階建	55,064	S 34. 8.29
(博物館分館)民俗資料館	江向 530－1	25-6447	656	322.2	鉄筋コンクリート、2階建	3,285	S 58. 4. 5

(3) 松陰遺墨展示館

館　　名	所在地	電　話	建物面積	構　　造	展示資料	開館年月日
松陰遺墨展示館	椿東1537の7 (松陰神社内)	22-2410	㎡ 130	鉄筋コンクリート平屋建	吉田松陰遺墨伝記資料等	S 34. 8.27

(4) 図　書　館

館　　名	所在地	電　話	敷地面積	建物面積	構　　造	施設内容	開館年月日
萩市立図書館	江向552の2	25-6355	㎡ 5,250	㎡ 1,350	鉄骨2階建	•一般閲覧室 •子ども室 •参考資料室 •学生室 •集会室	S 49. 9.26

(5) 総合センター

館　　名	所在地	電　話	敷地面積	建物面積	構　　造	施設内容	開館年月日
萩市見島総合センター	見島951の1	23-3005	㎡ 1,915	㎡ 919	鉄骨構造2階建	•集会室 •娯楽室 •生活改善研修室 •会議室 •講座室 •図書室	S 55. 5. 2

3. 社会体育施設

施設名	所在地	電　話	管　理	建設年月日	施設概要
市民球場	江向553	25-2032	教委体育課	昭 31. 10	•敷地面積 14,619 ㎡ •グランド面積 9,587 ㎡ •収容人員 13,000 人
球技場	江向552		〃	昭 33. 4 (ゲートボール昭 34.7)	•敷地面積 4,939 ㎡ •テニスコート 4 面 •ゲートボールコート 2 面
武道館	江向552		〃	昭 50. 1 (弓道場 昭 52. 1)	•敷地面積 792 ㎡ •建物面積 760.03 ㎡ 　•柔道場 306.43 ㎡ 　(畳96枚) 　•剣道場 306.43 ㎡ 　•弓道場 147.17 ㎡ •控室 •ロッカー室 •シャワー室
市民体育館	椿3395の1	25-7311	市民体育館	昭 54. 3	•敷地面積 11,823.41 ㎡ •建物面積 4,738 ㎡ 　1階 3,787 ㎡ 　2階 849 ㎡ 　3階 102 ㎡ •主競技場 1,530 ㎡ 　バスケットボール 2 面 　バレーボール 3 面 　バドミントン 10 面 　卓球 15 面 　テニス 2 面 　ハンドボール 1 面 •トレーニング室 •第1、第2副競技場 •管理室 •研修室 •健康相談室 •医務室
堀内体育館	堀内127の6	25-9385	市民体育館	昭 55. 3	敷地面積 1,927.02 ㎡ 建物面積 578.04 ㎡ •競技場 453.6 ㎡ •談話室 42.84 ㎡ •玄関ホール 19.4 ㎡ •管理室 11.4 ㎡ •更衣室 17 ㎡ •倉庫 15 ㎡
見島体育館	見島2002の14	23-3035	市民体育館	昭 63. 2	敷地面積 2,150 ㎡ 建物面積 567.8 ㎡ 主競技場 450.2 ㎡ •バレーボール 1 面 •バドミントン 2 面 •卓球 2 台 休憩室 19.5 ㎡
相撲場	椿3395の1		教委体育課	平 4. 7	

施設名	所在地	運営	建設年月日	施設概要
夜間照明	萩市球技場 江向552	教委 体育課	昭 54. 10	敷地面積 3,154㎡ テニスコート4面 6基32灯
	椿東小学校 椿東2710の2	〃	昭 54. 4	グランド面積 13,960㎡ 6基36灯
	明倫小学校 江向602	〃	昭 52. 7	グランド面積 8,075㎡ 6基36灯
	萩第一中学校 土原556の1	〃	昭 57. 8	グランド面積 6,199㎡ 6基48灯

萩市体育施設の利用状況(使用者数)　　萩市教育委員会体育課

施設名 ＼ 年度		平成2年度	平成3年度	平成4年度	平成5年度	平成6年度
市民球場		人 19,200	人 18,800	人 19,400	人 18,700	人 19,500
テニスコート(含ナイター使用)		7,500	7,800	8,200	8,100	7,700
武道館(含弓道場)		12,100	13,500	13,800	14,400	12,500
学校開設	運動場(含ナイター使用)	46,000 (18)	35,900 (18)	41,200 (18)	39,800 (18)	40,200 (18)
	体育館	65,200 (18)	65,500 (18)	66,000 (18)	65,800 (18)	65,700 (18)
市民体育館		78,300	90,900	89,800	84,300	85,200
堀内体育館		6,800	7,700	8,900	6,900	6,300
見島体育館		1,800	2,100	2,600	800	1,300

(注)(　)内は、開放学校

4. 文化施設

市民館

館名	所在地	電話	敷地面積	建物面積	構造	開館年月日	施設内容
市民館	江向495の4	25-1234	6,374㎡	3,994㎡	鉄筋コンクリート一部鉄骨造り平屋建	S 43. 10. 5	(下記)

室名	収容人員	面積	室名	収容人員	面積	室名	収容人員	面積
大ホール(車椅子専用席)	人 1,028 (5)	㎡ 1,358	第2会議室	人 45	㎡ 75	第3和室	人	畳 14
第1楽屋	5	15	第3会議室	45	75	第4和室		畳 12.5
第2楽屋	12	31	レストラン	65	136	事務室応接室		㎡ 58
第3楽屋	12	31	講義室	50	87	教材倉庫		㎡ 29
練習室	37	56	実習室	36	63	機械室		㎡ 373
小ホール	120〜240	206	研修室	50	98	シャワー室		㎡ 5
ロビー		879	第1和室		畳 6	便所		㎡ 116
第1会議室	45	75	第2和室		畳 14			

5. 指定文化財一覧

国指定

重要文化財（14）

種別	名称	員数	指定年月日	所在地	所有者
建造物	常念寺表門 附、棟札一枚	1 棟	昭29. 9.17	下五間町	常念寺
建造物	東光寺総門 東光寺三門 附、棟札一枚 東光寺大雄宝殿 附、棟札三枚 東光寺鐘楼	4 棟	昭41. 6.11	椎原	東光寺
建造物	旧厚狭毛利家萩屋敷長屋 附、棟札一枚	1 棟	昭41. 6.11	堀内	萩市
建造物	菊屋家住宅 主屋、本蔵、金蔵、米蔵、釜場附、土塀二棟、古図一枚	5 棟	昭49. 5.21	呉服町	財団法人 菊屋家住宅 保存会
建造物	熊谷家住宅 主屋、離れ座敷、本蔵、宝蔵	4 棟	昭49. 5.21	今魚店町	財団法人 熊谷美術館
建造物	口羽家住宅 主屋、表門	2 棟	昭49. 5.21	堀内	口羽公男
絵画	絹本着色春冬山水図 戴文進筆	2 幅	昭31. 6.28	呉服町	財団法人 菊屋家住宅 保存会
彫刻	木造　聖観音立像	1 躯	明35. 7.31	沖原	南明寺
彫刻	木造　千手観音立像	1 躯	明35. 7.31	沖原	南明寺
彫刻	木造　赤童子立像	1 躯	明35. 7.31	青梅	大照院
工芸品	太刀　銘延吉 附、絲巻太刀拵	1 口	大 8. 4.12	堀内	志都岐山神社
工芸品	太刀　銘光房 附、革包太刀拵	1 口	大15. 4.19	堀内	志都岐山神社
書跡	熊谷家文書	13 巻 （255通）	昭48. 6. 6	土原	熊谷正雄
書跡	雪峯東山空和尚外集	1 冊	昭49. 6. 8	中津江	龍蔵寺

重要無形文化財（1）

種別	名称	認定年月日	保持者の住所	保持者の氏名	雅号
工芸技術	萩焼	昭58. 4.13	無田ケ原	三輪節夫	休雪

史跡・名勝・天然記念物（17）

種別	名称	指定年月日	所在地	管理団体または所有者
史跡	松下村塾	大 11.10.12	椎原	松陰神社
史跡	吉田松陰幽囚ノ旧宅	大 11.10.12	椎原	松陰神社
史跡	萩反射炉	大 13.12. 9	前小畑	萩市
史跡	明倫館水練池および有備館附明倫館碑	昭 4.12.17 地域追加 昭 24. 7.13	江向	萩市
史跡	木戸孝允旧宅	昭 7. 3.25	呉服町	萩市
史跡	伊藤博文旧宅	昭 7. 3.25	椎原	萩市
史跡	旧萩藩御船倉	昭 11.12.16 地域一部解除 昭 37.11.10	東浜崎町	萩市
史跡	萩城跡	昭 26. 6. 9 地域追加 昭 42. 1.10 地域追加 昭 52. 4.27	堀内 堀内・北片河町 平安古町	萩市
史跡	萩城城下町	昭 42. 1.10 地域追加 昭 54. 3.20 昭 59. 2. 9	呉服町 南古萩町	萩市
史跡	萩往還	平 元. 9.22	大屋	萩市
史跡	萩藩主毛利家墓所	昭 56. 5.11	堀内・青梅・椎原	萩市
史跡	見島ジーコンボ古墳群	昭 59. 7.25	見島	萩市
天然記念物	明神池	大 13.12. 9	越ケ浜	萩市
天然記念物	笠山コウライタチバナ自生地	大 15. 2.24	越ケ浜	萩市
天然記念物	見島ウシ産地	昭 3. 9.20	見島	萩市
天然記念物	見島のカメ生息地	昭 3. 9.20	見島	萩市
天然記念物	指月山	昭 46. 3.16	堀内	萩市

国選定

重要伝統的建造物群保存地区（2）

種別	名称	選定年月日	所在地	面積
伝統的建造物群保存地区	萩市堀内地区伝統的建造物群保存地区	昭 51. 9. 4 昭 53. 5.31	堀内 〃	約70.3ヘクタール 約7.1ヘクタール
伝統的建造物群保存地区	萩市平安古地区伝統的建造物群保存地区	昭 51. 9. 4 平 5.12. 8	平安古	約3.9ヘクタール 約0.1ヘクタール

県指定

有形文化財(16)

種別	名称	員数	指定年月日	所在地	所有者
建造物	萩学校教員室	1 棟	昭 44.12. 5	堀内	山口県
建造物	長寿寺十三重塔	1 基	昭 48.10.19	北古萩	長寿寺
建造物	旧福原家萩屋敷門	1 棟	昭 49.11. 8	堀内	萩市
建造物	大照院庫裡	1 棟	昭 50. 3.22	青海	大照院
建造物	旧梨羽家書院	1 棟	昭 52.11.11	堀内	松浦政実
建造物	花月楼	1 棟	昭 54.12. 4	椎原	松陰神社
絵画	絹本着色釈迦三尊像	3 幅対	昭 53.12.22	椎原	東光寺
彫刻	木造釈迦如来坐像	1 躯	昭 41. 6.10	青海	大照院
彫刻	木造不動明王立像	1 躯	昭 41. 6.10	北古萩町	長寿寺
彫刻	木造義翁和尚倚像	1 躯	昭 53.12.22	青海	大照院
書跡	東光寺 木額 柱聯 榜牌 同下書	40 枚 29対と1枚 3 面 19 枚	昭 48. 3.30	椎原	東光寺
書跡	東光寺 三祖師号	3 幅	昭 48. 3.30	椎原	東光寺
書跡	石屏子介禅師墨蹟	1 幅	昭 50. 3.22	中津江	龍蔵寺
考古資料	見島ジーコンボ古墳群出土品	1 括	昭 54. 3.31	江向	萩市
考古資料	円光寺古墳出土品	1 括	平 4. 5.29	江向	萩市
歴史資料	毛利氏日明貿易関係資料	1 流 2 通	昭 57.11. 5	土原	高州幸次

無形民族文化財(1)

種別	名称	指定年月日	保持者の住所	保持者の氏名
芸能	住吉神社「お船謡」	昭 43. 4. 5	浜崎町	住吉神社 お船謡保存会

史跡・名勝・天然記念物(4)

種別	名称	指定年月日	所在地	所有者
天然記念物	河内の大ムク	昭41. 6.10	河内	田村甲作
天然記念物	三見吉広のバクチノキ	昭 55.12. 5	三見	吉村芳子ほか
天然記念物	志都岐山神社のミドリヨシノ	昭 56. 3.24	堀内	志都岐山神社
史跡	萩焼古窯跡群	昭 56.12.11	中ノ倉	坂幸子

市指定

有形文化財(27)

種別	名称	員数	指定年月日	所在地	所有者
建造物	旧周布家長屋門	1 棟	昭 37. 1.11	堀内	萩市
建造物	平安橋	1 基	昭 37. 1.11	平安古町	萩市
建造物	問田益田氏旧宅土塀	1 棟	昭 37.12.24	堀内	山田正次
建造物	大照院鐘楼門	1 棟	昭 42.12.25	青海	大照院
建造物	大照院経蔵	1 棟	昭 42.12.25	青海	大照院
建造物	旧福原家書院	1 棟	昭 42.12.25	堀内	志都岐山神社
建造物	小川家長屋門	1 棟	昭 46. 3.26	土原	小川佳三
建造物	龍蔵寺観音堂	1 棟	昭 46. 3.26	中津江	龍蔵寺
建造物	明倫館遺構南門	1 棟	昭 48. 2.13	西田町	本願寺山口別院 萩分院
建造物	明倫館遺構観徳門	1 棟	昭 48. 2.13	江向	萩市
建造物	明倫館遺構聖廟	1 棟	昭 48. 2.13	北古萩町	海潮寺
建造物	明倫館遺構万歳橋	1 基	昭 48. 2.13	堀内	志都岐山神社
建造物	花江茶亭	1 棟	昭 48. 2.13	堀内	萩市
建造物	端坊鐘楼	1 棟	昭 49. 3.23	恵比須町	端坊
建造物	円政寺内金毘羅社社殿 附 石鳥居・山門・石灯籠	1 棟	昭 51. 6.10	南古萩	円政寺
建造物	亨徳寺三門	1 棟	昭 52.10.11	北古萩町	亨徳寺
建造物	奥平家長屋門	1 棟	昭 54. 2.23	土原	奥平忠
建造物	南明寺観音堂	1 棟	昭 55. 9.19	沖原	南明寺
建造物	大照院本堂	1 棟	昭 56. 3.20	青海	大照院
建造物	大照院書院	1 棟	昭 56. 3.20	青海	大照院
建造物	明倫館遺構聖賢堂	1 棟	昭 58. 3.19	江向	萩市
彫刻	木造薬師如来坐像	1 躯	昭 46. 3.26	松本市	広厳寺
工芸品	讃岐坊梵鐘	1 口	昭 48. 2.13	見島	讃岐坊
工芸品	見島八幡宮鰐口	1 口	昭 48. 2.13	見島	見島神社
工芸品	端坊梵鐘	1 口	昭 49. 3.23	恵比須町	端坊
工芸品	不動明王立像	1 躯	昭 51. 6.10	沖原	南明寺
考古資料	元寇の碇石	1 基	昭 55. 4.25	大井	出口栄城

無形民族文化財(4)

種別	名称	指定年月日	保持者の住所	保持者の氏名
芸能	玉江浦「天狗拍子」	昭 37.12.24	玉江浦	天狗拍子保存会
芸能	木間「神代の舞」	昭 37.12.24	木間	木間神代舞保存会
芸能	越ケ浜「巫女の舞」	昭 46. 3.26	越ケ浜	越ケ浜郷土 芸能保存会
芸能	越ケ浜「大網声」	昭 46. 3.26	越ケ浜	越ケ浜郷土 芸能保存会

史跡・名勝・天然記念物(17)

種別	名称	指定年月日	所在地	管理団体または所有者
史跡	萩城下街割原標石	昭 37. 1.11	江向	萩市
史跡	村田清風別宅跡	昭 37.12.24	平安古町	萩市
史跡	玉木文之進旧宅	昭 39. 3.28	椎原	萩市
史跡	大井円光寺穴観音古墳	昭 46. 3.26	大井	田中一久
史跡	八橋検校の碑	昭 46. 3.26	香川津	赤崎神社
史跡	吉田松陰の墓ならびに墓所	昭 47. 2. 9	椎原	杉丙三
史跡	小倉四賢墓所	昭 47. 2. 9	大屋	萩市
史跡	菊ケ浜土塁(女台場)	昭 48. 2.13	今魚店町	萩市
史跡	野山獄、岩倉獄跡	昭 48. 7.31	今古萩町	萩市・吉田惣一郎外七名
史跡	旧湯川家屋敷	平 5.12. 1	川島	萩市
史跡	長添山古墳	平 7. 2. 1	新川	護国神社
天然記念物	大照院の大フジ	昭 37. 1.11	青海	大照院
天然記念物	指月山のミカドアゲハ	昭 37. 1.11	堀内	萩市
天然記念物	笠山ハマボウ自生北限地	平 5. 1.26	椿東	藤田敏夫
天然記念物	笠山虎ケ崎タチバナ自生北限地およびコウライタチバナ自生地	平 5. 1.26	椿東	萩越ケ浜漁業協同組合
天然記念物	笠山のホソイノデ・カサヤマイノデ・カタホソイノデ混生地	平 7. 2. 1	椿東	上村ハル
天然記念物	櫃島八幡宮のリュウキュウエノキ	平 7. 2. 1	櫃島	櫃島八幡宮

歴史的景観保存地区

種別	名称	指定年月日	所在地
歴史的景観保存地区	萩市歴史的景観保存地区	昭 47.10. 5	堀内、今魚店町、川島地区、東光寺、誕生地、大照院付近

見島中学校屋内運動場

旧児玉家長屋

TRC102093

学校位置図

教育要覧 1995年

平成7年7月25日印刷
平成7年7月30日発行

発行人 萩市教育委員会
（萩市江向510）

印刷所 桜プリント企業組合萩支店
（萩市御許町46）

Y370 M5